



ARIB STD-B7

# 42GHz 帯テレビジョン放送番組 素材伝送システム

42GHz-BAND RADIO TRANSMISSION SYSTEM  
FOR TELEVISION PROGRAM CONTRIBUTION

## 標 準 規 格

ARIB STANDARD

### ARIB STD-B7 1.1 版

平成 9 年 3 月 25 日 策 定  
平成 17 年 11 月 30 日 1 . 1 改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses



## ま え が き

社団法人電波産業会は、無線通信機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及びその他利用者の参加を得て、各種の電波利用の無線通信設備、放送受信設備に係わる標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と併せて、無線通信設備や放送受信設備の適正品質、互換性の確保等、無線通信機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「42GHz帯テレビジョン放送番組素材伝送システム」について策定したもので、策定段階に於ける公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等利害関係者の参加を得た当会の規格委員会の総意により定められたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。



## 目 次

## まえがき

第 1 章 一般事項	1
1.1 目的	1
1.2 適用範囲	1
第 2 章 42GHz 帯のチャンネル配列	2
2.1 広帯域チャンネル	2
2.2 狭帯域チャンネル	2
第 3 章 FM 変調方式	3
3.1 変調信号	3
3.2 変調パラメータ	3
3.3 入力コネクタ	3
3.4 偏波	4
3.5 送信設備の許容値	4
3.5.1 占有周波数帯幅	4
3.5.2 送信周波数許容値	4
3.5.3 空中線電力	4
3.5.4 スプリアス発射強度の許容値	4
第 4 章 QPSK 変調方式	5
4.1 ビットレート	5
4.2 変調パラメータ	5
4.3 入力コネクタ	5
4.4 サイドローブ特性	6
4.5 偏波	6
4.6 送信設備の許容値	7
4.6.1 占有周波数帯幅	7
4.6.2 送信周波数許容値	7
4.6.3 空中線電力	7
4.6.4 スプリアス発射強度の許容値	7
付録	
1 TCI 信号	8